NORM-加工品 帳票作成項目一覧

Ver. 1.0

改版履歴

1.0 新規項目一覧作成	
1	

目次

1.	設定1-
2.	格付実績報告書1 - 1 -
3.	施設1 -
4.	原材料2 -
5.	入手先3-
6.	製品 - 3 -
7.	資材3 -
8.	機械・器具4 -
9.	受入管理5-
10.	追加確認5 -
11.	配合管理5 -
12.	配合量管理記録
13.	JAS マーク管理
14.	格付管理 7 -
15.	出荷管理 7 -
16.	洗浄管理8-
17.	製造管理8 -
18.	生産行程管理9 -
19.	半製品管理記録 10 -
20.	トレースフォワード11 -
21.	トレースバック 12 -

1. 設定

① 申請者 : 申請者を入力します。

② 認定機関を入力します。

③ 生産行程管理責任者 : 生産行程管理責任者を入力します。

④ 歩留り誤差許容範囲 : 製品製造時に許容される歩留りを指定します。

⑤ 記録期間 :「受入管理」、「製造管理」、「格付管理」、「出荷管理」、

「洗浄管理」、「JAS マーク管理」画面の記録期間に表

示する値を入力します。

⑥ 前処理行程 : チェックすると生産行程管理画面で前処理が

編集出来るようになります。

2. 格付実績報告書

① 格付した有機加工食品名 :格付を行った加工食品の製品一般名称もしくは

製品名が表示されます。

② 総量 : 格付を行った製品重量の合計値が表示されます。

3. 施設

① 施設番号 : 施設番号を入力します。

② 施設名 : 施設名を入力します。

③ 面積 : 施設の面積を入力します。

④ 所在地 :施設の住所を入力します。

⑤ 所有区分 : 施設の所有形態を以下から選択します。

・「所有」…個人で所有している場合

・「共同」…共同で所有している場合

・「委託」…委託している場合

・「借用」…借用している場合

⑥ 加工区分 : 施設の有機区分を以下から選択します。

・「有機専用」…施設が有機専用の場合

・「非有機併用」…施設が有機・非有機併用の場合

⑦ 使用目的 : 施設の使用目的を以下から選択します。

(※複数選択可)

- 製造
- 包装
- 保管
- 格付
- ・「その他」…「その他」を選択した場合は、備考に記入して ください。
- ⑧ 有害動植物防除 : 施設内での有害動植物防除について入力します。
- ⑨ 備考 :表には備考の有無が以下のように表示されます。
 - ・「○」…備考がある場合
 - ・「一」…備考が無い場合

4. 原材料

① 原材料名 :原材料の名前を入力します。

② 区分 : 原材料の区分を以下から選択します。

有機

· 転換期間中有機

• 非有機

• 添加物

• 加工助剤

③ 入手先等 : 原材料の入手先を「入手先」画面で登録した情報から選択します。

④ 保管場所 : 原材料の保管場所を「施設」画面で登録した情報から選択します。

(※複数選択可)

⑤ 非有機含有率:原材料に含まれる非有機の割合を入力します。

※有機と転換期中有機のみ反映されます。

⑥ 備考 :表には備考の有無が以下のように表示されます。

・「○」…備考がある場合

「一」…備考が無い場合

5. 入手先

入手先
記定機関名
認定機関の名前を入力します。
認定証等発行日を入力します。
認定証等更新日
認定証等更新日を入力します。

6. 製品

① 製品名 :製品の名前を入力します。

② 区分 :製品の区分を以下から選択します。

製品半製品

③ 製品一般名称:製品の一般的な名称を入力します。

④ 保管場所 :製品の保管場所を「施設」画面で登録した情報から選択します。

⑤ 備考 :表には備考の有無が以下のように表示されます。

「○」…備考がある場合

・「一」…備考が無い場合

7. 資材

① 資材区分 : 資材の種類を以下から選択します。

※日本農林規格の資材リストに記載されている種類を選択します。

・「薬剤(別表 2)」・・・別表 2 で指定されている薬剤

・「薬剤(別表2以外)」・・・別表2では指定されていない薬剤

•「洗剤」

•「包装」

・「その他」…別表区分に該当しない場合

② 資材名 : 資材名を入力します。

※混合資材の中身を変えた場合は、「資材名」を変更してくだ

さい。

③ 主成分 : 資材の主成分を入力します。④ 入手先等 : 資材の入手先を入力します。

⑤ 使用場所 : 資材を使用する場所を選択します。

ここでは施設一覧で登録した施設が選択できます。

⑥ 使用目的 : 資材の使用目的を入力します。

(例) 包装、除菌、滅菌

⑦ 適合確認日 : 適合確認日を入力します。

⑧ 単位 : 資材の単位を入力します。

(例) L、kg

⑨ 汚染防止方法 : 資材を使用した時の周囲への汚染の防止方法を入力します。

⑩ 備考 : 混合資材の場合、配合を書きます。

表には備考の有無が以下のように表示されます。

•「○」…備考がある場合

・「一」…備考が無い場合

8. 機械·器具

① 機械器具名 :機械名または器具名を入力します。

② メーカー :機械・器具のメーカーを入力します。

③ 数量 :機械・器具の数量を入力します。

④ 有機区分 :機械・器具の有機区分を以下から選択します。

・「有機専用」…機械・器具が有機専用の場合

・「非有機併用(洗浄必用)」…機械・器具が有機・非有機併用の場合で

洗浄が必要なもの

・「非有機併用(洗浄不要)」…機械・器具が有機・非有機併用の場合で

洗浄が不要なもの

(例) 計量カップ等

⑤ 設置場所 :機械・器具をどこに設置しているかを選択します。

ここでは「施設」画面で設定した施設名を選択することができます。

⑥ 洗浄方法 :機械・器具の洗浄方法を入力します。

⑦ 備考 :表には備考の有無が以下のように表示されます。

・「○」…備考がある場合

・「一」…備考が無い場合

9. 受入管理

① 受入日 : 原材料の受入日を入力します。

② JASマーク確認 : 原材料が付与されているかを選択します。

「○」…付与されている場合

・「×」…付与されていない場合

・「一」…確認の必要がない場合

③ 原材料名 :原材料の名前を「原材料」画面で設定した情報から選択します。

④ ロット : 原材料のロット番号を入力します。

※初期値では"」"を省いた受入日が入っています。

⑤ 受入量 (kg) : 原材料の受入量を kg 単位で入力します。

⑥ 破棄量(kg):原材料の破棄量をkg単位で入力します。

⑦ 備考 :表には備考の有無が以下のように表示されます。

・「○」…備考がある場合

・「一」…備考が無い場合

10. 追加確認

① 入力確認区分 : 入力する追加確認の区分を選択します。

・「入力」…入力欄を使用する場合

「チェック」…チェックボックスを使用する場合

② 前文 : 入力欄の前に表示される文です。

③ 後文 : 入力欄の後に表示される文です。

11. 配合管理

① 配合比率 :「配合」ボタンが表示されます。

② 製品名 : 製造する製品の名前を選択します。

③ レシピ名 : レシピの名前を入力します。

④ 想定歩留率(%):製品を製造した際の想定歩留率を入力します。

※初期値では100が入力されています。

⑤ 非有機含有率(%):製品を製造した際の非有機の割合を表示します。

12. 配合量管理記録

① 原材料名 : 製造に利用する原材料の名前を入力します。

② 備考: 備考を入力します。

③ 重量 (kg) : 製造に利用する原材料の重量を入力します。

④ 小計 : 有機原材料、非有機原材料、食品添加物、加工助剤、その他毎

の合計値です。

・小計重量・・・それぞれの合計重量です。

・小計割合・・・加工助剤とその他を除いた重量に対しての割合

です。

⑤ 下部・小計 : 小計の重量の合計値です。

13. JAS マーク管理

① 年月日 : JAS マークを受入、破棄した日を入力します。

表にはJASマークを使用、受入、破棄した年月日が表示されます。

② 区分 :以下の作業区分から選択します。

・「受入」…新しくJASマークを取得した場合

・「破棄」…JASマークを破棄した場合

※格付と出荷に関しては格付管理、出荷管理で JAS マークを利用した

場合に自動で設定されます。

③ JASマーク: JASマークの種類を選択します。

ここでは、登録した JAS マークを選択することができます。

④ 製品 : 格付管理、出荷管理で JAS マークを利用した場合その製品名が

表示されます。

⑤ 数量:受入、破棄した際のJASマークの枚数を入力します。

・「受入」を選択した場合…表の「受入」の項目に枚数が表示されます。

・「破棄」を選択した場合…表の「払出」の項目に枚数が表示されます。

⑥ 備考 :表には備考の有無が以下のように表示されます。

「○」…備考がある場合

・「一」…備考が無い場合

⑦ 受入(枚):表には新しく取得した JAS マークの枚数が表示されます。

⑧ 払出(枚) :表には使用・破棄した JAS マークの枚数が表示されます。

14. 格付管理

① 区分 :格付の区分を以下から選択します。

• 格付

• 破棄

② 格付日 :格付の行われた年月日を入力します。

③ ロット : 格付を行った製品のロット番号が表示されます。④ 格付者 : 格付を行った人を登録した情報から選択します。

⑤ 判定 :格付の判定を以下から選択します。

・有機・・・有機加工食品に適合する場合

・転換・・・有機加工食品に適合する場合で転換期間中の有機原材料を使

用している場合

・不適・・・有機加工食品に適合しない場合

⑥ 総量 :格付する荷口総量を入力します。

⑦ 荷口形態 : 荷口形態を選択します。

8 数量 : 格付する荷口数量を入力します。9 JAS : JAS マークの枚数を入力します。

⑩ 備考 :表には備考の有無が以下のように表示されます。

・「○」…備考がある場合

「一」…備考が無い場合

15. 出荷管理

① 区分 : 出荷の区分を以下から選択します。

・「出荷」…出荷した場合

・「破棄」…格付後に破棄した場合

② 出荷日 : 出荷を行う年月日を入力します。

③ 出荷先 : 出荷先を登録してある情報から選択します。

④ ロット : 出荷した際の製品のロット番号が表示されます。

⑤ 総量:出荷する荷口総量を入力します。

⑥ 荷口形態 : 荷口形態を選択します。

⑦ 数量 : 出荷する荷口総量を入力します。⑧ JAS : JAS マークの枚数を入力します。

16. 洗浄管理

① 洗浄開始 :洗浄が開始された年月日と時間を入力します。

② 洗浄完了 :洗浄が完了した年月日と時間を入力します。

③ ロット番号 :製品のロット番号が表示されます。

④ 機械名 :洗浄を行う機械を機械・器具で登録した情報から選択します。

⑤ 使用資材 :使用する資材を資材で登録した情報から選択します。

⑥ 残留確認 :洗浄後の資材の残留確認を以下から選択する。

・適 ・・・残留確認が適切に行われた場合

・不適・・・残留確認が適切に行われていない場合

⑦ 備考 :表には備考の有無が以下のように表示されます。

・「○」…備考がある場合

・「一」…備考が無い場合

17. 製造管理

① 生産管理 :「生産行程」ボタンが表示されます。

② 格付出荷 :「格付出荷」ボタンが表示されます。

③ レシピ名 :「配合管理」画面で登録したレシピ名を選択します。

④ 製造開始日 :製品の製造開始日を入力します。

⑤ 製造完了日 :製品の製造完了日を入力します。

⑥ 数量 :製品の製造数量が表示されます。

⑦ 総量 :製品の製造重量が表示されます。

⑧ 製品ロット :製品のロット番号を入力します。

⑨ 残量 :製品の残重量が表示されます。

※出荷や破棄によって残量が減算されます

⑩ 備考 :表には備考の有無が以下のように表示されます。

・「○」…備考がある場合

「一」…備考が無い場合

18. 生産行程管理

i. 【前処理】

① 作業開始 : 行程を開始した年月日と時間を入力します。

② 作業完了 : 行程が完了した年月日と時間を入力します。

③ 作業行程 : 作業行程を登録した情報から選択します。

④ 使用機械 : 行程で使用した機械を「機械」画面で登録した情報から選択

します。(※複数選択可)

⑤ 原材料名 :受入記録の存在する原材料名が表示されます。

⑥ 前処理投入量:前処理で投入された原材料の重量を入力します。

⑦ 処理後重量 :前処理を行った後の原材料の重量を入力します。

⑧ 処理ロス重量:前処理でロスした原材料の重量が表示されます。

⑨ 計:前処理投入量、処理後重量、処理ロス重量の合計値が表示され

ます。

ii. 【生産行程】

① 作業開始 : 行程を開始した年月日と時間を入力します。

② 作業完了 : 行程が完了した年月日と時間を入力します。

③ 作業行程 : 作業行程を登録した情報から選択します。

④ 使用機械 : 行程で使用した機械を「機械」画面で登録した情報から選択

します。(※複数選択可)

⑤ 原材料名 : 受入記録の存在する原材料名が表示されます。

⑥ 重量 : 生産行程で投入された原材料の重量を入力します。

⑦ 比率 : 生産行程で投入された原材料毎の投入比率が表示されます。

⑧ 計 : 重量、比率の合計が表示されます。

iii. 【製品量】

① 形態 :製品の1個当たりの重量と単位を登録した情報から

選択します。

※1より小さい値を登録した場合gに切り替わります。

② 製造量 :製品として製造した数量を入力します。

③ サンプル保存量: サンプルとして保存する製品の数量を入力します。 製造量に

は含まれません。

④ 破棄量 :製造された製品から破棄された数量を入力します。

iv. 【洗浄管理】

① 洗浄開始 :洗浄を開始した年月日と時間を入力します。

② 洗浄完了 :洗浄を完了した年月日と時間を入力します。

③ 機械名 :洗浄を行った機械を「機械」画面で登録した情報から選択しま

す。(※複数選択可)

④ 使用資材 :洗浄に使用した資材を「資材」画面で登録した情報から選択

します。

⑤ 残留確認 :洗浄後の資材の残留確認を以下から選択する。

・適 ・・・残留確認が適切に行われた場合

・不適・・・残留確認が適切に行われていない場合

⑥ 備考 :表には備考の有無が以下のように表示されます。

・「○」…備考がある場合

・「一」…備考が無い場合

19. 半製品管理記録

① 製品名 : 半製品の名称が表示されます。

② 年月日 : 半製品の製造開始日が表示されます。

③ 製品ロット番号 : 製品ロット番号が表示されます。

④ 製品量(kg) : 製品量が表示されます。

⑤ サンプル保存量(kg): 半製品のサンプル保存量が表示されます。

⑥ 破棄量(kg) : 半製品の破棄量が表示されます。⑦ 使用量(kg) : 半製品の使用量が表示されます。⑧ 在庫量(kg) : 半製品の在庫量が表示されます。

20. トレースフォワード

i. 【生産管理】

① 製品ロット : 原材料を使用した製品のロット番号が表示されます。

② 製品区分 : 製造時に前処理と生産行程のどちらで使用されたかが

表示されます。

・前処理…前処理行程で使用された場合

・生産行程…生産行程で使用された場合

③ 製品名 :原材料を使用した製品の名称が表示されます。

④ 作業開始日 : 原材料を使用した作業の開始日が表示されます。

⑤ 作業完了日 : 原材料を使用した作業の完了日が表示されます。

⑥ 作業行程 : 原材料を使用した作業行程が表示されます。

⑦ 機械 : 原材料を加工する際に使用した機械名が表示されます。

⑧ 生産区分 : 原材料を使用した製品の区分が製品か半製品かが表示され

ます。

・製品…製品区分が製品の場合

・半製品…製品区分が半製品の場合

ii. 【出荷管理】

① 製品ロット : 原材料を使用して出荷された製品のロット番号が

表示されます。

② 製品名 : 原材料を使用して出荷された製品の名称が表示されます。

③ 出荷日 : 原材料を使用した製品の出荷日が表示されます。

④ 出荷先 :原材料を使用した製品の出荷先が表示されます。

⑤ 総量:原材料を使用して出荷された製品の重量が表示されます。

⑥ 荷口形態 :原材料を使用して出荷された製品の荷口形態が表示されます。

⑦ 数量:原材料を使用して出荷された製品の数量が表示されます。

⑧ JAS : 原材料を使用して出荷された製品の JAS マーク使用枚数が

表示されます。

21. トレースバック

i. 【生産管理】

① 製品ロット : 原材料を使用した製品のロット番号が表示されます。

② 製品区分 : 製造時に前処理と生産行程のどちらで使用されたかが

表示されます。

・前処理…前処理行程で使用された場合

・生産行程…生産行程で使用された場合

③ 製品名 : 原材料を使用した製品の名称が表示されます。

④ 作業開始日 : 原材料を使用した作業の開始日が表示されます。

⑤ 作業完了日 : 原材料を使用した作業の完了日が表示されます。

⑥ 作業行程 : 原材料を使用した作業行程が表示されます。

⑦ 機械 : 原材料を加工する際に使用した機械名が表示されます。

⑧ 生産区分 : 原材料を使用した製品の区分が製品か半製品かが表示され

ます。

・製品…製品区分が製品の場合

・半製品…製品区分が半製品の場合

ii. 【受入管理】

① 原材料ロット:製造に使用した原材料のロット番号が表示されます。

② 受入日 : 製造に使用した原材料の受入日が表示されます。

③ 原材料名 : 製造に使用した原材料の名称が表示されます。